



校舎復旧工事は急ピッチで進められています。天井や壁が貼りつけられて、被災前のきれいな教室が戻りつつあります。各校地では、それぞれ限られた環境の中ですが、運動会、個人懇談、校外学習などの行事を工夫をしながら取り組んでいます。



小学部(知的障害部門)



小学部では全学年が夏野菜の栽培に取り組んでいます。子供たちは収穫の日を楽しみにしながら水やりを頑張っています。トマト、ピーマン、ナス、きゅうりなどの苗が日に日に大きく育っています。

5年生は、肢体不自由部門と合同で実施する11月の宿泊学習に向けて、インターネットでの交流を始めました。帰りの会の前の5分間を使って各クラス週1回、お互いの活動の様子などを知らせ合う予定にしています。校地は分かれていても、お互いの存在を身近に感じることができると思います。



中学部(知的障害部門)

5月24日(金)に1年生は中学部になって初めての校外学習があり、ライフパーク倉敷に行ってきました。職員による科学実験ショーの見学、展示室内での見学体験、プラネタリウムの鑑賞等、みんなと一緒に楽しむことができ、有意義な校外学習となりました。ルールやマナーを守り、みんなと一緒に集団で行動することで、楽しさを共有することを学びました。今後の中学部生活に活かして、これからもがんばっていききたいと思います。



6月22日(土)は中学部の運動会です。

各学年や全体で、少しずつ練習や準備を始めています。写真は2年生の大道具作りの様子です。

高等部(知的障害部門)

校舎の復旧工事を担当していただいている業者の方々が、地域を応援するために、スローガンとともに、たくさんのヒマワリの絵を描いた壁画を作成することになりました。そこで、ヒマワリのタイル画の作成の依頼をいただきました。地域を元気にすることに貢献したいということで、高等部の生徒がみんなでヒマワリのタイル画の作成をしました。タイル画の先生に指導していただいたり、工事関係の方々に手伝っていただきながら、全部で50枚以上のタイル画を完成させることができました。



肢体不自由部門

5月31日(金)運動会を行いました。各学部ごとの障害物レースやリレーなどの競技、全員によるダンスでは、自立活動や体育などの日頃の授業の学習成果を発揮することができました。

また、今回は、保護者参加の小学部の競技もあり、児童は「お父さんお母さんには負けないぞ」と張り切って競技を行い、白熱した運動会になりました。

